

報告

チャールズ・ウェスレー学会
(The Charles Wesley Society)の紹介



野村 誠

チャールズ・ウェスレー生誕 300 年にあたり、本学会誌に、国際学会チャールズ・ウェスレー学会の内容を紹介する機会を与えられたことを大変うれしく思います。

チャールズ・ウェスレー学会は、1990 年に **Dr. S. T. Kimbrough, Jr.** を会長に、チャールズ・ウェスレー (1707-1788) 研究のために創設されました。国教会牧師であり、メソジズム運動の創設者の一人でもあるチャールズは生涯に多数の讃美歌を残したことで有名ですが、彼は神学や歴史や英文学、そして信仰共同体に多大なる功績を残していることを忘れてはなりません。

チャールズが作った詩の数は約 6000 とも 6500 とも 9000 とも言われていますが、正確な数は定かではありません。しかし、膨大な数であることは確かです。主としてチャールズの作詞した讃美歌によって、「メソジストは、歌の中で誕生した」とか「歌う教会」とまでいわれるようになりました。また、チャールズの関心は社会の底辺の人々に多く向けられており、貧しい人々の心に訴えるような詩がたくさんあることも注目されています。そしてチャールズの讃美歌は現代も歌い続けられ、日本の『讃美歌 21』(1997 年版)では

15 編も収録されているのです。

そういったチャールズの詩または散文、あるいは音楽、そして、それらの作品の中に表されている彼の神学思想や牧会学、および、それらが歴史や文学に与えた影響を研究すること、さらには彼の優れた讃美歌そのものを保存し普及することこそが、この学会が目指すところであります。

チャールズの詩は、豊かで、力強く、霊的力を持っており、**Anglican/Methodism** の伝統的遺産として認識されますが、チャールズ・ウェスレー学会は極めてエキュメニカルで多元的、包括的な性格を有しております。すなわち、第一次資料としての詩や散文の研究のみならず、その音楽的、歴史的、神学的、牧会的あるいは文学的価値を探る、広範囲に及ぶ関心を持ち続けている国際学会なのであります。

チャールズ・ウェスレー学会は学会誌として **Proceedings of The Charles Wesley Society** を発行し、また不定期に **The Charles Wesley Society News Letter** を出しています。そして年に一回の大会が 7 月下旬に開催されます。

学会の内容としては、讃美歌の学術的研究ばかりでなく、讃美歌の演奏や音楽鑑賞なども含まれていて、楽しめると思います。小生は、同学会が 1993 年にケンブリッジ大学において開催されたおりに入会させていただきましたが、その時の学会で **Dr. S. T. Kimbrough, Jr.** 会長がチャールズの讃美歌を独唱してくださり、感動して聞き入ったのを覚えています。

初代会長の **Dr. S. T. Kimbrough, Jr.** が退いた後は、**Dr. Ted A. Campbell** が会長職を引き継ぎ、現在は **Duke** 大学の **Dr. Paul Wesley Chilcote** 教授に引き継がれています。

最後に、手元にある学会誌により、これまで扱ってきたテーマを並べて学会の傾向を紹介したいと思います。

Volume 1 1994

Worship in Eighteenth-Century Anglicanism and Methodism

“Charles Wesley: A Man of the Prayer-Book” by John Lawson.

Volume 2 1996

Hymns on the Lord's Supper 250 Years

**“The Wesleys' Hymns on the Lord's Supper from a Methodist Perspective”,
by James C. Lorgan.**

その後はテーマが特にありません。しかし興味をそそられた論文をあげますと次ようになります。

Volume 3 1995

“Charles Wesley and the End of the World” by Kenneth G. Newport.

Volume 4 1997

“Charles Wesley, Ecumenical Hymnographer” by John A. Newton.

Volume 5 1998

“John and Charles Wesley” by John A. Newton.

**Volume 6 1999–2000 “The Image of Christ in the Poor: On the Medieval
Roots of the Wesley's Ministry with the Poor: Synopsis” by Ted A.
Campbell.**

関心のある方は 以下のアドレスに直接メールで申し込んでください。現在の年会費は **30** ドルです。

会長 **Dr. Paul Wesley Chilcote** pchilcote@div.duke.edu

学会のホームページ www.wesleysociety.org

(共愛学園 前橋国際大学)